

## 10801無機・有機化学工業製品製造業における死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物 (小)	労働者規模
1	2018	1	7 8	研究建屋間日陰道路脇の建屋外壁に沿って設置されていたチラー装置への給水配管が凍結により一部破損していた。シャワー状態の水漏れ発生の連絡を受け、朝、状況確認及び止水のため流水路面を通行した際、流水面下が凍結しており、転倒し腰及び肩を強打した。	53	2	417	300 ～ 499 人
2	2018	1	12 ～ 13	装置洗浄のため、処理槽にトルエンを張り込み、加熱して洗浄を実施した。洗浄終了後にトルエンを貯槽に移送し、処理槽が空であることを確認しようとしてマンホールを開放したところ着火炎上し、顔面、頸部、右腋窩、両上肢に熱傷を負った。	26	14	512	50～ 99人
3	2018	1	7 ～ 8	工場の敷地内で、職場に向け歩行中に、路面凍結しており、滑り転倒した。この際に右手を着き骨折した。	58	2	719	100 ～ 299 人
4	2018	1	13 ～ 14	工場1階にある濾過循環ラインの不純物除去フィルタ前で、フィルタ掃除を行う際に、本来はライン内を空にした状態で作業をしなければならいところ、製品が残ったまま、フィルタを取り外したことで製品が吹き出し、顔面に浴びて目を負傷した。	23	12	321	30～ 49人
5	2018	1	20 ～ 21	朝のオムツ交換の際、鼻のチューブが抜けているのを発見した。再挿入し、口腔内に出てきていないか確認しようとしたところ、右の第2指を噛まれた。	58	1	391	50～ 99人
			11	工場内にて旋盤機で木材に穴あけ作業中に誤って機械に触れてし				1～9

6	2018	3	12	まい、右手を巻き込まれてしまった。	46	7	151	人
7	2018	3	12 13	水酸化バリウム製造工程で、スラリーヘッドタンク内洗浄作中に、洗浄用ゴムホースがシャフトに巻きついたので、慌ててホースを引っ張ろうとして左腕を咄嗟に出したらそのまま引っ張られ、シャフトとゴムホースとの間に指が挟まれた。	56	7	169	10～ 29人
8	2018	3	10 11	原料投入工程でオープンドラムに入っている20kg入りの原料を取り出した際に腰痛を発症した。	42	19	611	300 ～ 499 人
9	2018	4	7 8	保冷剤段ボールを縛っているナイロンのひもをカッターで切る作業中、誤って自分の左人差し指を切ってしまった。	49	8	364	30～ 49人
10	2018	4	15 16	製品の造粒（顆粒）製造工程前にある機器（定量フィーダー）内を、機器のブレーカーにてON、OFFし、掃除作業をしていたところ、回転体（攪拌羽根）と結晶排出口の間に左薬指第一関節を挟み込まれ切傷を負った。	19	7	169	50～ 99人
11	2018	4	11 12	ナウター乾燥機から薬品の取り出し作業後、内部点検のため、ナウター乾燥機上部のマンホールを解放した。マンホール内の写真撮影後、次の動作に移った際に、マンホールの蓋が倒れ、マンホール上縁部に掛けていた左手親指をマンホール上縁部とマンホールの蓋に挟まれ、負傷した。	20	4	321	50～ 99人
12	2018	4	17 18	工場内で、梱包されたドライアイスのラップ、銀紙をはがす作業をしている際に、ドライアイスの破片、粉が靴に入ったが、気づかずに作業をしていたため、左足が凍傷となった。	22	11	519	10～ 29人
13	2018	4	10 11	工場内の地下タンクに溶材を投入する際、タンクと地下タンクにホースを接続した後にエアバルナを開けようとして、荷台に登る途中で足を滑らせ、左太ももからホールの上に落下した。	60	1	391	30～ 49人

14	2018	4	8 9	プラント内ラック上の消火水配管のピンホールを脚立にて一人で、バンドイットで仮補修を実施しようとしたが漏れが止まらず、作業継続が困難と判断した。脚立中断から降りようとした際、脚立のバランスが崩れ、脚立の上に被災者が転落右脇腹を強打し、負傷した。	21	1	371	10～ 29人
15	2018	4	14 15	球形タンクの防液堤内から隣の球形タンクの防液堤内に移動するため、タンク間の防液堤をまたぐ渡り足場（高さ2m）を登り、階段を下りていたとき、階段の途中で足が絡まって前方に倒れ、手すりを持つようとしたが間に合わず約1mの高さから転落し、顔面を打ち負傷した。	21	1	413	1000 人以上
16	2018	4	16 17	当社派遣先内で、踏み台に乗って表示物の交換作業をしていたところ、体勢が崩れ踏み台と一緒に倒れ、左手首を負傷した。	47	2	371	100 ～ 299 人
17	2018	5	15 16	バンバリーミキサーにて、原料仕込み作業及び混練作業を担当し、製品の3度目の生産で首、手首、腕、足に発疹がでた。	40	12	514	50～ 99人
18	2018	5	11 12	原料が入っているドラムを移動するために、ドラムを押し回そうとしたとき、バランスを崩し自分で動かそうとしたドラムと近くに置いていたドラムの間に挟まれ左手薬指を打撲した。	23	7	611	300 ～ 499 人
19	2018	5	18 19	計器室で作業を終え、帰宅するため2階から1階へ下りる途中、踊り場階段の手前3段目で左足を滑らせ体勢を崩し、右足2段目でひねって転倒した。	48	1	413	300 ～ 499 人
20	2018	5	13	印字室で印字機の調整をしていたときに、誤って右手人差し指を挟んだ。	55	7	169	—





36	2018	9	6 ～ 7	場内で高圧ガスのボンベをトラックに積み込んでいる際、ボンベが倒れそうになったので左足を踏ん張ったときに、左足の腿の裏側に痛みが走った。	32	19	611	1～9 人
37	2018	9	16 ～ 17	台風対策として、樹脂パレット（約30cm）の上で野積みされた段ボールに飛散防止用ネットを掛ける作業を行い降りる際、パレットを踏み外して転倒し、地面で左腰を強打した。	60	2	379	—
38	2018	9	5 ～ 6	配達に向かう途中、前方の信号が赤に変わったため停止しようとしたところ、後方から相手車がぶつかって負傷した。	45	17	221	30～ 49人
39	2018	9	11 ～ 12	段積み紙袋原料に巻かれた、荷崩れ防止のためのビニールを剥がそうと引っ張った際、後方のタンク投入口の縁につまずき、尻から転倒した。	53	2	418	50～ 99人
40	2018	9	16 ～ 17	化粧品製造場で2F作業ステージから1Fに階段で下りようとした際、誤って滑ったために手すりを掴んでいた左腕をひねり、左肩を脱臼した。	31	1	413	300 ～ 499 人
41	2018	9	6 ～ 7	場内で高圧ガスのボンベをトラックに積み込んでいる際、ボンベが倒れそうになったので左足を踏ん張ったときに、左足の腿の裏側に痛みが走った。	32	19	611	1～9 人
42	2018	9	16 ～ 17	台風対策として、樹脂パレット（約30cm）の上で野積みされた段ボールに飛散防止用ネットを掛ける作業を行い降りる際、パレットを踏み外して転倒し、地面で左腰を強打した。	60	2	379	—
43	2018	9	5 ～ 6	配達に向かう途中、前方の信号が赤に変わったため停止しようとしたところ、後方から相手車がぶつかって負傷した。	45	17	221	30～ 49人
44	2018	9	11 ～	段積み紙袋原料に巻かれた、荷崩れ防止のためのビニールを剥がそうと引っ張った際、後方のタンク投入口の縁につまずき、尻か	53	2	418	50～ 99人

			12	ら転倒した。				
45	2018	9	16 ～ 17	化粧品製造場で2F作業ステージから1Fに階段で下りようとした際、誤って滑ったために手すりを掴んでいた左腕をひねり、左肩を脱臼した。	31	1	413	300 ～ 499 人
46	2018	9	6 ～ 7	場内で高圧ガスのボンベをトラックに積み込んでいる際、ボンベが倒れそうになったので左足を踏ん張ったときに、左足の腿の裏側に痛みが走った。	32	19	611	1～9 人
47	2018	9	16 ～ 17	台風対策として、樹脂パレット（約30cm）の上で野積みされた段ボールに飛散防止用ネットを掛ける作業を行い降りる際、パレットを踏み外して転倒し、地面で左腰を強打した。	60	2	379	—
48	2018	9	5 ～ 6	配達に向かう途中、前方の信号が赤に変わったため停止しようとしたところ、後方から相手車がぶつかって負傷した。	45	17	221	30～ 49人
49	2018	9	11 ～ 12	段積み紙袋原料に巻かれた、荷崩れ防止のためのビニールを剥がそうと引っ張った際、後方のタンク投入口の縁につまずき、尻から転倒した。	53	2	418	50～ 99人
50	2018	9	16 ～ 17	化粧品製造場で2F作業ステージから1Fに階段で下りようとした際、誤って滑ったために手すりを掴んでいた左腕をひねり、左肩を脱臼した。	31	1	413	300 ～ 499 人
51	2018	9	6 ～ 7	場内で高圧ガスのボンベをトラックに積み込んでいる際、ボンベが倒れそうになったので左足を踏ん張ったときに、左足の腿の裏側に痛みが走った。	32	19	611	1～9 人
52	2018	9	16 ～ 17	台風対策として、樹脂パレット（約30cm）の上で野積みされた段ボールに飛散防止用ネットを掛ける作業を行い降りる際、パレットを踏み外して転倒し、地面で左腰を強打した。	60	2	379	—

53	2018	10	17 18	製造室で、台車に載っている原料入りステンレス缶（35.5kg）を手 で持ち上げて計量器に載せて、台車に戻したときに腰に痛みがは しり動けなくなった。	39	19	379	—
54	2018	10	16 17	事業所内の製造室で、化粧品コンパクトのプレス加工中、皿押し 部に供給されたコンパクト皿の位置がずれたため、修正しようと した。稼働停止ボタンを押して、皿押し部に左手を出したとこ ろ、皿センサーが作動してしまい、皿押しシリンダーが急下降し た。咄嗟に手を引いたが間に合わず、左手中指を挟み骨折した。	42	7	169	100 ～ 299 人
55	2018	10	16 17	倉庫内のフォークリフト駐車場で、フォークリフトから降りる際 に左足首をひねった。	51	3	417	30～ 49人
56	2018	10	15 16	工場で作業中、休憩時間になったため休憩場所に向かう際、床に あったパレットにつまずいて転倒し、右腕と右肩を強打した。	57	2	417	10～ 29人
57	2018	11	22 23	原料混合用ミキサーと中間タンクを繋ぐステンレス管を、エア ホースで清掃していたとき、管からエアホースが飛び出て左目に 当たった。	52	4	379	50～ 99人
58	2018	11	11 12	プラスチックパレットに積んだドラム4個を危険物倉庫に搬入して いた。その際、ドラム1個（120kg）がパレットからはみ出してい たため、右足で押したところ、右アキレス腱を断裂した。	66	19	611	50～ 99人
59	2018	11	0 1	被災者は、オルトトルイジン等を原料とした化学物質の製造・乾 燥作業に21年間従事していたところ、膀胱癌を発症した	56	12	514	30～ 49人
60	2018	11	16 17	作業場でふるい機から出てきた製品を、製品搬送スクリューコン ベアで製品バッグに詰めていたとき、スクリューコンベアの電気 コードに足を引っ掛けて転倒し、右膝と腰を強打した。	55	2	416	—
			13	ベルトコンベアの調整中に、カバーを取り外しゴミを除去しよう				50～



61	2018	12	～ 14	と手を入れた瞬間に、手袋がローラー部に巻き込まれ、回転軸の固定部に押し当てられ、右手に裂傷や骨折を負った。	64	7	224	99人
62	2018	12	9 ～ 10	被災者は、ローリーからのフッ酸受け入れ作業中、フランジ面の隙間から僅かな白煙発生を確認した。被災者はローリー側の液相バルブを閉めしようとしたが、安全ロックによりバルブを回すことができない状態だった。そのためロックを解除したところ、何らかの原因で液相バルブが開きフランジ面の隙間からローリー内部に残っていたフッ酸のミストと蒸気が顔面方向へ噴出した。定められた保護具を使用していたが、咄嗟に顔をそむけた結果、面体の側面後方の隙間から顔面へ向けてミストと蒸気を暴露した。	64	12	514	100 ～ 299 人
63	2018	12	16 ～ 17	会社内のシャワー室で入浴中に携帯電話が鳴り、取ろうとしたところ足を滑らせて転倒し、右肩を強打した。	64	2	417	30～ 49人

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。